



ピカソ、パブロ 少女(クラナッハによる) 1948年



シャーン、ベン 「少年の日の思い出を」 1968年



ルオー、ジョルジュ 美術雑誌「ヴェルヴ」の表紙 1951年



マティス、アンリ ボンバドゥール夫人 1951年



ブラック、ジョルジュ エリオス(太閤) 1946年



シャガール、マルク サン・ジャン・カプフェラ 1952年

パリの美の現場・ムルロ工房から

巨匠たちの版画展

1993.12.24金 - 1994.1.30日

開館時間 9:00-17:00(入館は16:30まで) 休館日 12/27日-1/4日および毎週月曜日

主催 刈谷市・刈谷市教育委員会 後援 愛知県教育委員会 入場料 一般800円(600円) 小・中・高・大生500円(300円) ※()内は前売りおよび20名以上の団体料金

同時開催 愛知県陶磁資料館所蔵 日本のやきもの名品展

刈谷市美術館

〒448 愛知県刈谷市住吉町4丁目5番地
TEL 0566-23-1636 FAX 0566-26-0511

1914年、ジュール・ムルロにより設立されたパリのムルロ工房は、140年の歴史をもつムルロ家、3代にわたって世界的に知られるリトグラフ(石版画)工房です。

2代目フェルナンの時代には、ムルロ工房でリトグラフにとりくもうと、ピカソ、マティス、ミロ、ブラック、シャガールなど多くの画家たちが訪れ、数々の傑作を誕生させました。画家たちとムルロ工房との親交は、現在3代目のジャックにも続き、欧米そして日本の画家たちもこの「美の現場」に訪れては、多彩な芸術作品を次々と生みだしています。

本展は、ムルロ工房所蔵の貴重なオリジナル・リトグラフの中から、過去40年間に制作されたピカソやマティス、梅原、荻須らの巨匠71人による112点を展覧し、美しく味わい深い「リトグラフの魅力」を紹介いたします。

(主な出品作家)ピカソ、マティス、ミロ、ブラック、ピュウッフェ、シャガール、エルンスト、ルオー、ブラジリエ、レジェ、カシニョール、リクテンスタイン、梅原龍三郎、荻須高徳、里見宗次